

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 植木組 上場取引所 東
 コード番号 1867 URL https://www.uekigumi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲 TEL 0257-23-0660
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	23,729	11.0	314	△35.4	335	△37.2	164	△46.2
2023年3月期第2四半期	21,383	△1.0	486	△40.5	533	△37.1	306	△37.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 462百万円 (47.2%) 2023年3月期第2四半期 314百万円 (△37.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	25.41	—
2023年3月期第2四半期	46.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	46,549	25,228	54.1
2023年3月期	46,976	25,120	53.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 25,176百万円 2023年3月期 25,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2024年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2024年3月期 (予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	6.3	1,900	△6.9	1,900	△10.9	1,200	△11.2	182.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	6,873,528株	2023年3月期	6,873,528株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	375,344株	2023年3月期	390,695株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	6,487,435株	2023年3月期2Q	6,622,082株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の類型変更により行動規制が緩和され、経済活動・社会生活の正常化が進んだことにより景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で、世界的なインフレ圧力の高まり、ウクライナ情勢の長期化により、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、公共投資は底堅さを堅持し、民間設備投資も堅調に推移したものの、建設資材の価格高騰や労務費などの建設コストの高止まりにより、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは建設デジタル技術の推進を強化し、生産性を高め、働き方改革の実現を図りながら事業活動を展開してまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における経営成績は、建設事業において施工が順調に進捗したことや不動産事業の売上が増加したことから、売上高は237億29百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

損益面につきましては、建設事業において、ICT技術等を取り入れて生産性を高め、契約工期の適正化を図りましたが、建設資材の高騰、労務費の上昇等により、大型工事の採算性が低下したことから、売上総利益は22億3百万円（同4.1%減）となり、経常利益は3億35百万円（同37.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億64百万円（同46.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、大型工事の施工が順調に進捗したことにより、売上高は211億34百万円（前年同四半期比9.1%増）となりましたが、建設資材の高騰、労務費の上昇等により、大型工事の採算性が低下したことから、セグメント利益は1億1百万円（同70.7%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上が増加したことにより、売上高は11億27百万円（同112.3%増）となり、セグメント利益は1億16百万円（同39.3%増）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売数量の減少により、売上高は2億89百万円（同6.4%減）となりましたが、製造原価の低減に努めたことから、セグメント利益は40百万円（同230.3%増）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェアの開発事業を中心に、売上高は11億78百万円（同0.3%増）となり、セグメント利益は94百万円（同14.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により前連結会計年度末より4億27百万円減少し、465億49百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末より5億34百万円減少し、213億20百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払いによる減少等により、前連結会計年度末より1億7百万円増加し、252億28百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,962,439	7,712,958
受取手形・完成工事未収入金等	18,997,325	14,536,078
販売用不動産	176,110	165,095
商品	4,121	4,121
未成工事支出金等	3,454,511	4,725,677
材料貯蔵品	275,777	235,020
その他	1,296,744	2,262,835
貸倒引当金	△21,338	△17,094
流動資産合計	30,145,693	29,624,693
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,230,543	5,116,995
土地	7,397,155	7,391,647
その他（純額）	1,398,872	1,320,173
有形固定資産合計	14,026,571	13,828,815
無形固定資産		
のれん	68,248	63,373
その他	213,645	189,254
無形固定資産合計	281,893	252,628
投資その他の資産		
その他	2,522,126	2,843,080
投資その他の資産合計	2,522,126	2,843,080
固定資産合計	16,830,592	16,924,524
資産合計	46,976,285	46,549,218

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	11,941,452	11,189,886
短期借入金	2,269,410	968,678
未払法人税等	474,092	235,764
未成工事受入金	1,804,967	3,825,762
引当金		
賞与引当金	760,747	603,610
役員賞与引当金	26,953	—
完成工事補償引当金	33,180	35,846
工事損失引当金	34,226	104,604
その他	1,039,386	757,793
流動負債合計	18,384,416	17,721,946
固定負債		
社債	63,000	59,500
長期借入金	396,336	528,198
引当金		
役員退職慰労引当金	2,746	3,101
債務保証損失引当金	242,293	239,483
退職給付に係る負債	1,118,155	1,161,981
資産除去債務	225,644	226,479
その他	1,422,739	1,379,913
固定負債合計	3,470,914	3,598,656
負債合計	21,855,331	21,320,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,369,878	5,377,463
利益剰余金	14,717,098	14,506,660
自己株式	△352,715	△338,919
株主資本合計	25,049,932	24,860,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277,942	578,701
土地再評価差額金	△317,115	△317,115
退職給付に係る調整累計額	57,374	53,882
その他の包括利益累計額合計	18,200	315,469
非支配株主持分	52,820	52,269
純資産合計	25,120,954	25,228,615
負債純資産合計	46,976,285	46,549,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	21,383,102	23,729,515
売上原価	19,086,791	21,526,279
売上総利益	2,296,310	2,203,236
販売費及び一般管理費	1,810,235	1,889,115
営業利益	486,075	314,120
営業外収益		
受取利息	18	1,574
受取配当金	24,807	17,578
その他	38,376	25,667
営業外収益合計	63,203	44,820
営業外費用		
支払利息	13,740	12,224
その他	1,750	11,449
営業外費用合計	15,490	23,673
経常利益	533,787	335,267
特別利益		
固定資産売却益	6,758	2,046
投資有価証券売却益	—	121
特別利益合計	6,758	2,168
特別損失		
固定資産売却損	686	—
固定資産除却損	1,144	787
減損損失	—	5,508
特別損失合計	1,831	6,295
税金等調整前四半期純利益	538,715	331,139
法人税等	231,825	166,076
四半期純利益	306,890	165,063
非支配株主に帰属する四半期純利益	274	229
親会社株主に帰属する四半期純利益	306,615	164,834

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	306,890	165,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,794	300,759
退職給付に係る調整額	3,324	△3,491
その他の包括利益合計	7,119	297,268
四半期包括利益	314,009	462,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313,734	462,102
非支配株主に係る四半期包括利益	274	229

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	19,368,799	530,964	308,858	20,208,623	1,174,479	21,383,102	—	21,383,102
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10,269	51,205	5,662	67,137	91,949	159,086	△159,086	—
計	19,379,068	582,170	314,521	20,275,760	1,266,428	21,542,189	△159,086	21,383,102
セグメント利益	345,619	83,533	12,307	441,461	82,060	523,521	△37,446	486,075

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△37,446千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	21,134,953	1,127,052	289,089	22,551,095	1,178,420	23,729,515	—	23,729,515
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	46,250	27,910	9,882	84,042	124,325	208,368	△208,368	—
計	21,181,204	1,154,962	298,971	22,635,137	1,302,746	23,937,883	△208,368	23,729,515
セグメント利益	101,397	116,340	40,647	258,385	94,218	352,604	△38,483	314,120

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△38,483千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位：百万円)

		前第2四半期累計期間 (2022.4.1~2022.9.30)				当第2四半期累計期間 (2023.4.1~2023.9.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	4,897	3,647	8,545	47.2	4,503	6,599	11,102	52.5	2,557	29.9
	建築	756	8,802	9,559	52.8	1,494	8,561	10,055	47.5	496	5.2
	計	5,654	12,450	18,104	100.0	5,997	15,161	21,158	100.0	3,054	16.9
	構成比(%)	31.2	68.8	100.0	—	28.3	71.7	100.0	—	—	—
完 成 工 事 高	土木	5,296	4,066	9,363	50.0	6,347	4,648	10,995	54.2	1,632	17.4
	建築	1,654	7,711	9,365	50.0	1,209	8,074	9,284	45.8	△81	△0.9
	計	6,950	11,777	18,728	100.0	7,557	12,722	20,280	100.0	1,551	8.3
	構成比(%)	37.1	62.9	100.0	—	37.3	62.7	100.0	—	—	—
手 持 工 事 高	土木	14,158	7,081	21,239	54.3	17,317	9,978	27,296	61.7	6,056	28.5
	建築	3,514	14,378	17,892	45.7	1,920	15,044	16,964	38.3	△927	△5.2
	計	17,673	21,459	39,132	100.0	19,238	25,023	44,261	100.0	5,128	13.1
	構成比(%)	45.2	54.8	100.0	—	43.5	56.5	100.0	—	—	—